

(様式第 1 号)

<提出前に>
コピーをとって
おいてください。

<記入例>

平成 31 年 2 月 1 日

尼崎市長 稲村和美様

申請者住所 尼崎市東七松町 1-23-1

団体名 さくらグループ

代表者氏名 ○ ○ △ △ 印

あまがさきチャレンジまちづくり事業補助金交付申請書

平成 31 年度において、あまがさきチャレンジまちづくり事業を下記のとおり実施したので、補助金 88,000 円を交付願いたく、補助金交付要綱第 4 条の規定により、下記の関係書類を添え申請します。

記

- | | |
|----------|---------------------------------------|
| 1 事業の目的 | あまがさきチャレンジまちづくり事業の助成
(あまらぶチャレンジ事業) |
| 2 事業実施計画 | 別紙 1-6・別紙 1-7 のとおり |
| 3 事業実施予算 | 別紙 2-4 のとおり |

誓約事項

尼崎市暴力団排除条例（平成 25 年尼崎市条例第 13 号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団を利することとならないよう措置を講じて暴力団排除に協力するため、下記のとおり誓約する。

- 暴力団(条例第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ)、暴力団員(条例第 2 条第 3 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ)又は暴力団密接関係者(同条第 4 号に規定する暴力団密接関係者をいう。以下同じ。)に該当しないこと。
- 1 の該当の有無を確認するため、尼崎市から役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出すること。
- 本誓約書及び役員名簿を尼崎市が兵庫県警本部に提出するのに同意すること。

あまらぶチャレンジ事業分

事業名	地域福祉の講演会事業			団体名	さくらグループ	
過去に同補助金を受けた年数	1年	コース (いずれかに○を)	1年コース 3年コース(継続・新規)	分野 (番号を記入)	1	
事業の目的・目標 (地域の課題解決に向けた目標や到達点等記載) あまらぶチャレンジ事業の補助金を過去に受けた年数を記入(1年コースの申請の場合、「0年」と記載) 募集要項掲載の一覧表から記入						
内容 (目的・目標に対しどうチャレンジするか) 現実に存在する地域の課題やニーズについて、どのような取組を新たに展開し解決しようとするのかなど、具体的に記入してください。 (注) 団体運営上の課題やニーズではありません。						
補助金の交付により見込まれる効果						
事業の計画 (平成31年度) 時期 内容 (予定回数、活動場所、対象者、人数等具体的に) 6月上旬 ○○について△町から□町住民○人に対しアンケート調査 8月下旬 アンケート分析作業 10月○日 ○○について研究発表会 △△会館、地域住民150人 1月 ○○講演会 □□集会所、地域住民200人 今回補助金を申請する事業について記入してください。(通常の団体の会議・活動や補助金を申請しない事業については記入しないでください) また、予定回数、場所、対象者、人数は必ず記入してください。						
この事業の実施歴 (以前から、この事業を行っている場合は、必ずご記入ください) 以前、この補助金を受けた、受けていないに関わらず、必ず記入してください。						
補助金交付終了後の事業展開について この補助金を受けて実施する事業を来年度以降はどのように展開する予定なのかについて記入してください。						
その他 特記事項						

あまがさきチャレンジまちづくり事業団体名簿 (別紙 1 - 7)

団体名 : さくらグループ 代表者 : ○○ △△
 所在地 : 〒○○○尼崎市・・・ 団体設立 : 平成 1 1 年 1 月
 電話番号 : ○○○○-○○○○ 会 則 : 有 (添付してください) ・ 無
 FAX 番号 : ○○○○-○○○○ メールアドレス :

No.	氏 名	住 所	団体内の役割等
1	○○ △△	東七松町 1-23-1 (06-6489-6132)	代表
2	△△ □□	南塚口町△-□ (06-6489-○○)	副代表
3			会計
4		・ この事業は、概ね 10 人以上で活動する 尼崎市民主体の団体を対象にしていま す。 ・ 必要に応じて事務局から連絡をしますの で、 <u>代表を含む役員（役員が3名に満た ない場合は構成員のうち3名以上）の方 については必ず連絡のとれる電話番号 も記入してください。</u>	広報係
5			
6			
7			
8			
9			
10	△△ ○○	東七松町○丁目△ (○○-○○)	
11	□□ △△	東七松町△丁目□ (○○-○○)	
12	.		
13	.		
14	.		
15	.		
16	.		
17	.		
18	.		
19	.		
20	△△ ○○		

・人数が多い場合は合計人数を記載の上、名簿には主たるメンバー 20 人の記入をお願いします。

・この名簿は当事業の目的以外に使用することはありません。 他 合計 △△ 人

団体構成員の総数を記載してください

「事業実施計画書」に記載している内容に対応する経費のみ記載できます（通常の団体の活動経費、運営経費は記載しないでください）。

<記入例>

あまがさきチャレンジまちづくり事業実施予算書

(別紙2-4)

あまらぶチャレンジ事業分

□にチェックを入れてください

事業・団体名 地域福祉の講演会事業・さくらグループ

国、県、市などの公的機関から他制度による補助金等を受けません

(1) 収入

(単位：円)

区分	金額	摘要
市補助金 交付申請額※	88,000(a)	あまらぶチャレンジ事業補助金 ※1,000円単位とします
団体会計より充当	78,000	月会費@500×12月分×13人
協賛金	14,500	
合計	180,500 (b)	補助金割合 a/c (小数点第2位を四捨五入) 49.7%

3年コースは50%以下であること
1年コースは100%以下であること
88,000(a)÷177,200(c)

(2) 支出

収入、支出合計額を同じに

(単位：円)

科目	金額	内訳
補助金 充当 経費	謝礼金	20,000 講師料@10,000×2 (講演会) (講演会・○大学○教授、△センター△所長)
	交通費	4,000 講師交通費@2,000×2 (講演会・同上講師2名)
	会場使用料	10,700 △△会館@2,000×3時間×1回 (研究発表会)、 □□集会所 (午前利用) @4,700×1回 (講演会)
	消耗品	46,000 ちらし用紙代@4,000×4、事務用品 10,000、パネル 作成費など@10,000×2枚 (研究発表会・講演会)
	保険料	6,500 ボランティア保険@500×13 (講演会)
	印刷製本費	90,000 発表会資料@200×150 (研究発表会) パンフレット@300×200 (講演会)
計	177,200 (c)	
外補 経助 費対 象	食糧費	3,300 会議菓子代 1,000、講師弁当・お茶代@1,150×2 (講演会)
	計	3,300
合計	180,500 (d)	

必ず単価・数等の内訳を記入してください。また謝礼金・交通費は支払先も記入してください。備品購入費の上限額や対象外経費（食糧費等）にも注意してください。

注1) 3年コースは、補助対象となる金額(c)が市補助金(a)の2倍以上必要です。

注2) (b)=(d)としてください。

注3) 領収書は事業実施後の書類に必要ですので保管しておいてください。